

1. 開催概要

会議名：第 11 回国際水銀会議

The 11th International Conference on Mercury as a Global Pollutant (ICMGP)

開催地：エディンバラ（イギリス・スコットランド）

会 期：2013 年 7 月 28 日（日）～8 月 2 日（金）

会 場：Edinburgh International Conference Centre (EICC)

参加者：約 800 名

2. 運営スケジュール

7 月 28 日（日）：Open Day ブース設営・運営・撤去、出展ブース設営

7 月 29 日（月）：出展ブース運営

7 月 30 日（火）：出展ブース運営

7 月 31 日（水）：出展ブース運営

8 月 1 日（木）：出展ブース運営・撤去

8 月 2 日（金）：スペシャルセッション運営

7 月 28 日（日）から 8 月 2 日（金）までの 6 日間、エディンバラの Edinburgh International Conference Centre (EICC)において、第 11 回国際水銀会議が開催された。本国際会議は水銀に関する研究者が一同に会し、日々の研究成果発表を行うとともに参加者同士の懇親を深めることを目的とし、2 年に一度開催されている。本年度の会議において、国立水俣病総合研究センター（以降、国水研という）は最終日、8 月 2 日（金）にスペシャルセッションを主催した。また、ブースを出展し、国水研の研究紹介と参加者の毛髪水銀量の測定を行った。

【外観】



【会場外観】



【正面玄関】

【会館前表示】



【会場前案内板】



【会場前案内板（正面）】

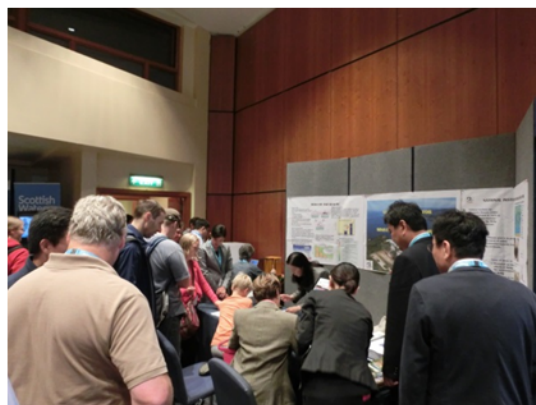
3. Open Day

7月28日（日）には14:00～16:30の間で一般市民が無料で展示会に参加できるOpen Dayが行われ国水研ブースには、大人から子どもまで約70名の人を訪れた。国水研のブースでは、ポスター掲示（水銀と健康について、国水研の紹介及び国水研写真の3枚）を行った。また、来場者の毛髪を5～10本程度採取・分析し、毛髪内の水銀量を測定した。測定結果は会期終了後にメールで返却した。ブース前面には、国水研研究者の発表論文、熊本県や水俣市の観光パンフレット、国水研パンフレットを設置し、来場者に配布した。

【Open Day ブース】



【Open Day ブース】



【賑わうブース】



【毛髪採取】



【水銀量分析】

【Open Day 会場レイアウト】

国水研を含め、合計 18 の団体が出展していた。



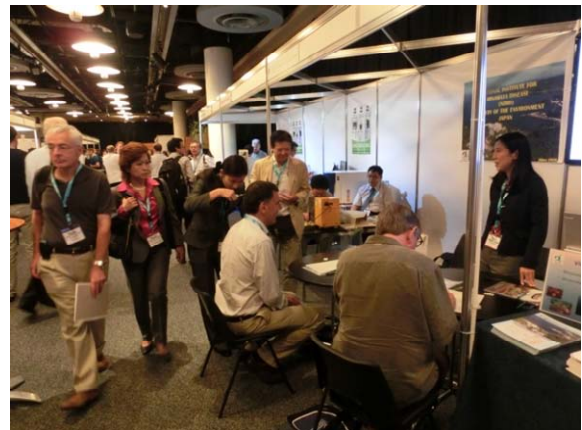
4. Exhibition

7月29日（月）～8月1日（木）の4日間、ブース展示が行われた。今回は国立水俣病総合研究センターが学会の Quick Silver Sponsor に選ばれていたため、2ブースの使用が許可されていた。Open Day ブースと同様にポスター掲示をしたことに加え、映像放映（水俣病の解説と現在の水俣湾の様子）を行った。各日、約70～80名程の来場者の毛髪採取・分析をし、翌日結果返却を行った。主にコーヒードリンク時およびポスターセッション時に来場が多く、1人毛髪採取をすると、口コミでブースでの測定イベントの情報が広まり、他の参加者が集まって賑わうという状況であった。一昨年のハリファックスでの測定結果と比較をしたいと2大会連続で測定に訪れた人も複数いた。また、1日の毛髪採取者の中で、水銀量が中央値であった人に対しプレゼントを贈呈した。

【展示ブース】



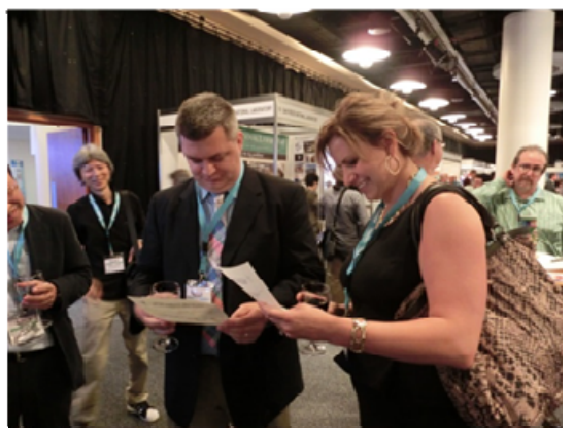
【ブースレイアウト】



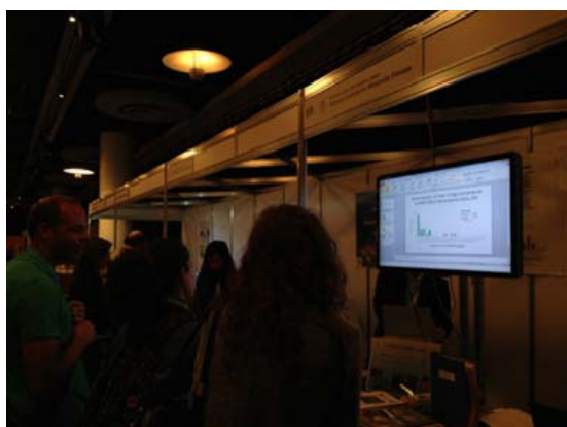
【毛髪採取】



【賑わうブース】



【結果を確認する参加者】



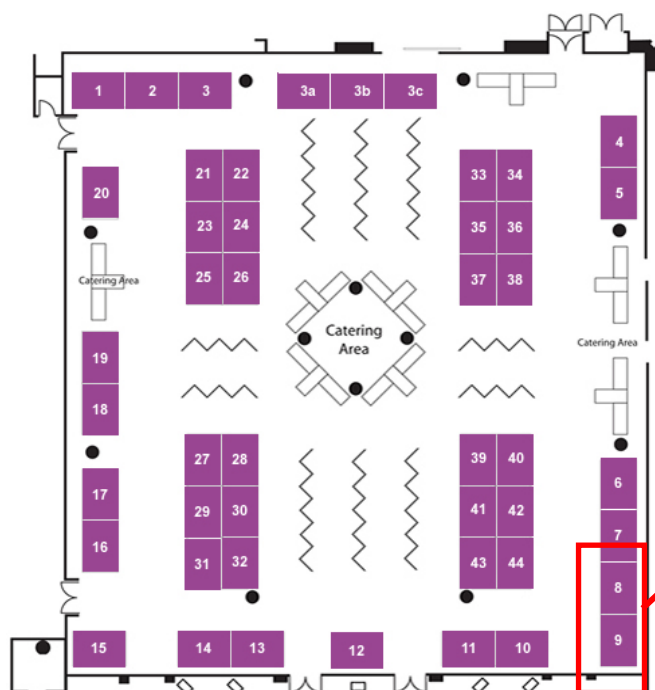
【集計結果を見る参加者】



【スライドショーによる紹介】

【展示会場レイアウト】

ポスターパネル、ドリンクコーナーを囲んで展示ブースが配置された。



国立水俣病総合研究センターブース

【毛髪水銀測定アンケート結果】

○アンケート用紙

National Institute for Minamata Disease
NIMD

Application for Hair Mercury Analysis

[Reg. No.: _____] [Date: _____, 2013]

Please check [] and fill out ().

1. Gender [] Female [] Male

2. Age () years of age

3. How often do you eat fish/shellfish ?
 [] Every day ⇒ () meals per day
 [] Sometimes ⇒ A meal per () days
 [] Seldom
 [] Never

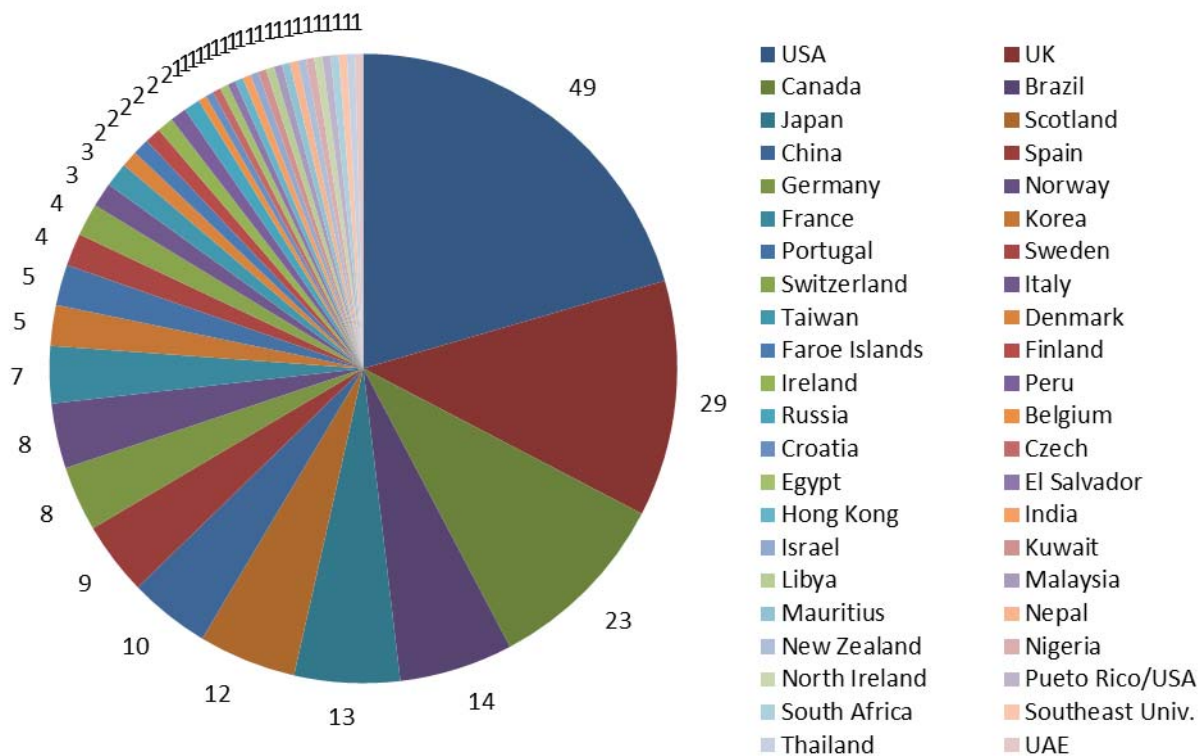
4. Is your hair permed within 3 months (artificially wavy or straight or relax)
This question is made because mercury can be partially released from hair by thioglycolate contained in certain hair processing lotion.
 [] Yes [] No

(Name)	
Family	First
Country	
E-mail *	
Fax: (optional)	

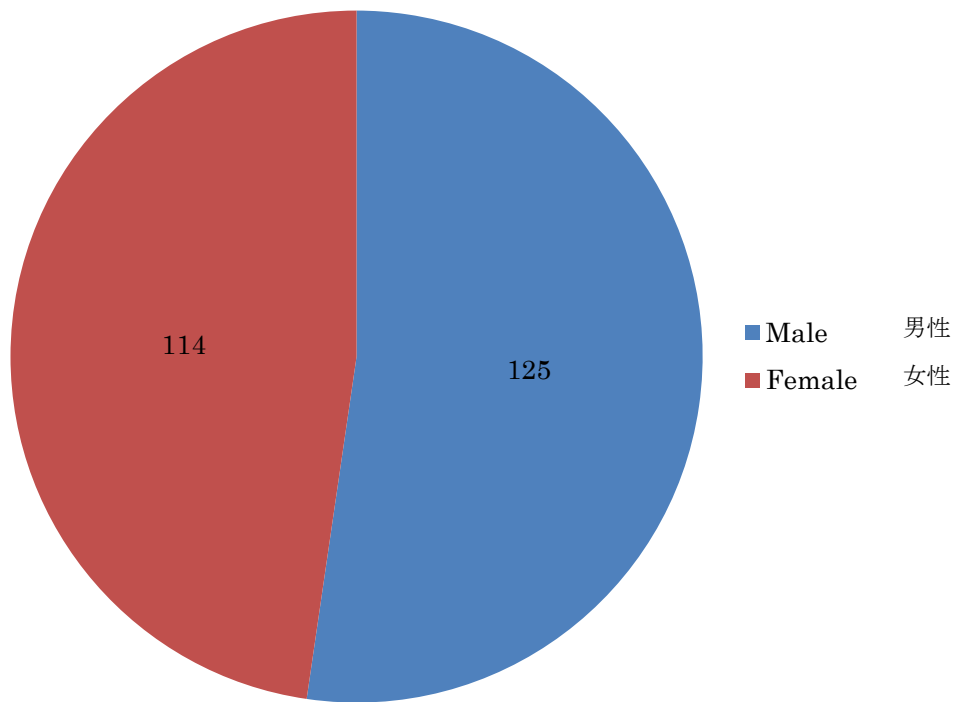
Data by NIMD	
Wt	. mg
Peak	
Hg	. ppm

* Participants can receive, after the Conference, individual and summary results with a small questionnaire if they clearly specify e-mail address.

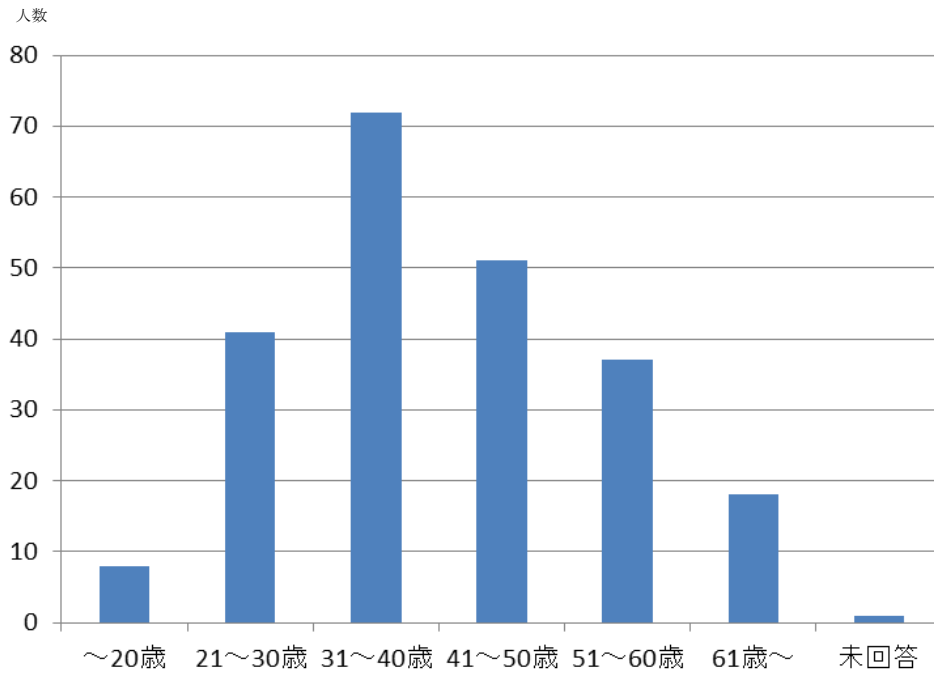
○国別人数



<質問 1 性別>

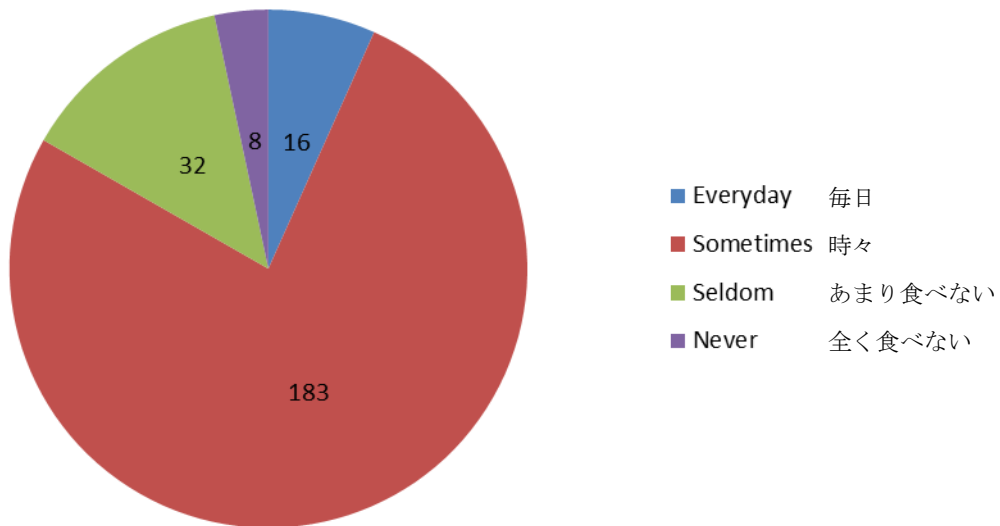


<質問2 年齢>

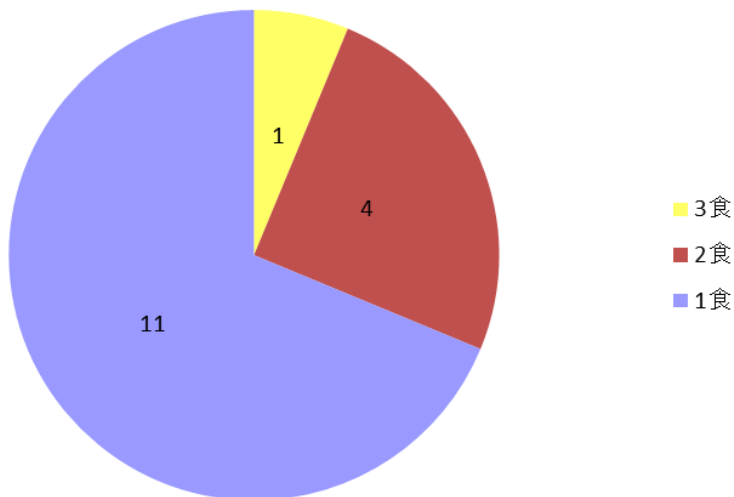


年齢	人数	年齢	人数	年齢	人数
6	2	36	9	57	5
7	1	37	5	58	3
8	1	38	6	59	1
9	1	39	4	60	2
10	1	40	5	61	3
11	1	41	4	62	3
13	1	42	6	63	2
22	1	43	1	64	1
23	4	44	3	65	1
24	3	45	8	66	2
25	5	46	3	67	1
26	2	47	9	68	2
27	5	48	7	69	1
28	7	49	5	70	1
29	14	50	5	75	1
30	10	51	2	未回答	2
31	4	52	6		
32	5	53	4		
33	9	54	4		
34	11	55	8		
35	14	56	2		

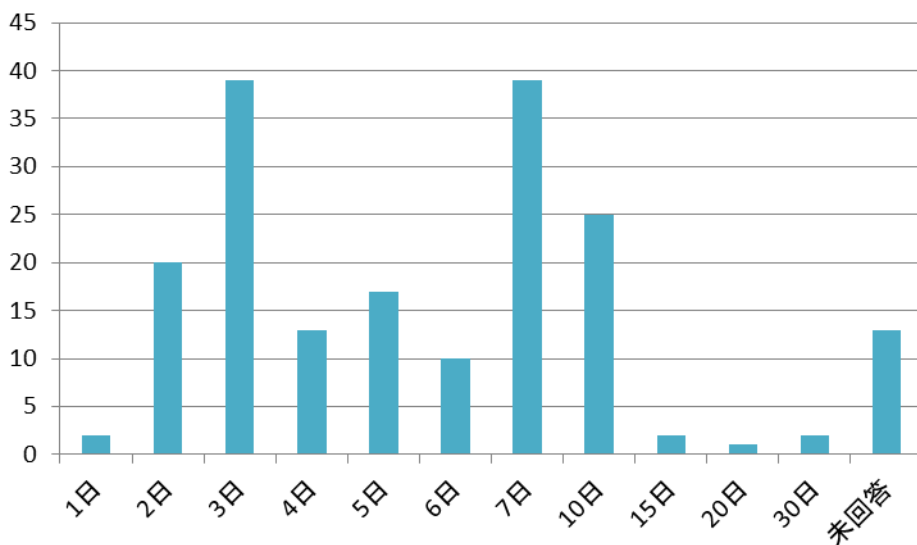
<質問3 魚貝類を食べる頻度>



・魚介類を1日に何食食べるか (毎日食べる人)



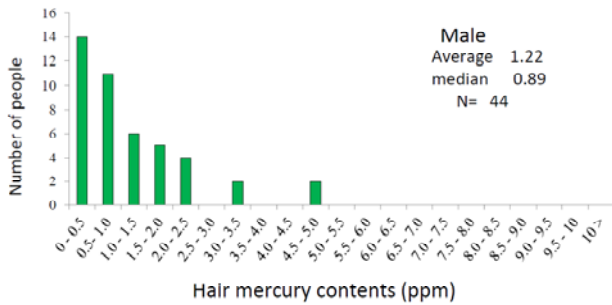
・魚介類を何日おきに食べるか (時々食べる人)



【毛髪水銀測定結果】

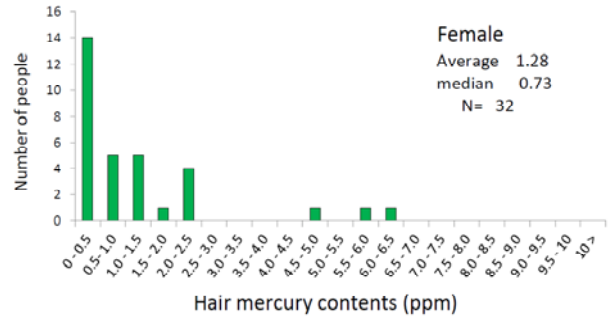
○7月29日（男性）

Distribution of Hair T-Hg Contents in ICMGP 2013 Attendants (July 29)



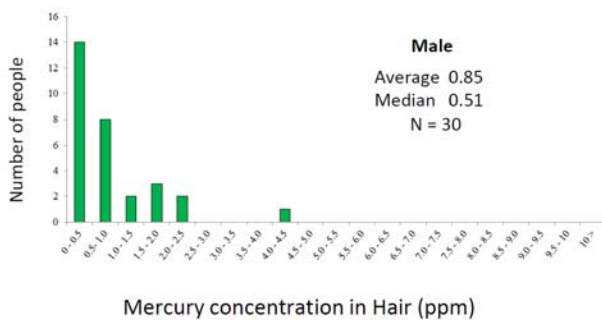
○7月29日（女性）

Distribution of Hair T-Hg Contents in ICMGP 2013 Attendants (July 29)



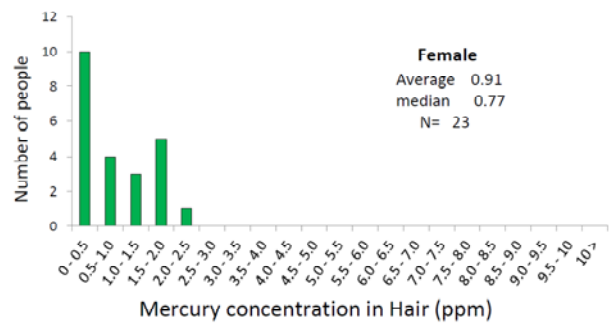
○7月30日（男性）

Distribution of Hair T-Hg Contents in ICMGP 2013 Attendants (July 30)



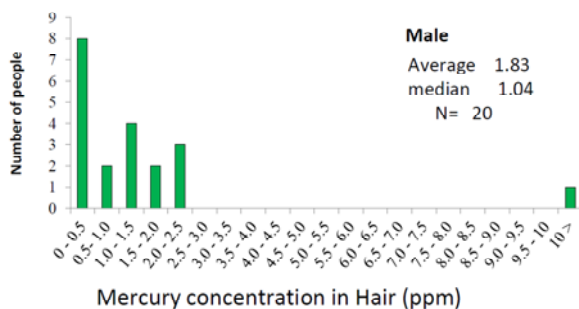
○7月30日（女性）

Distribution of Hair T-Hg Contents in ICMGP 2013 Attendants (July 30)



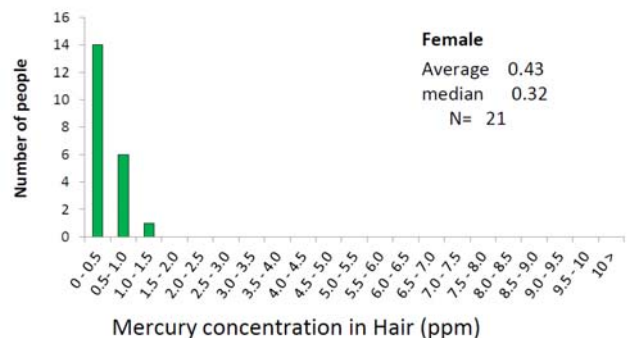
○7月31日（男性）

Distribution of Hair T-Hg Contents in ICMGP 2013 Attendants (July 31)

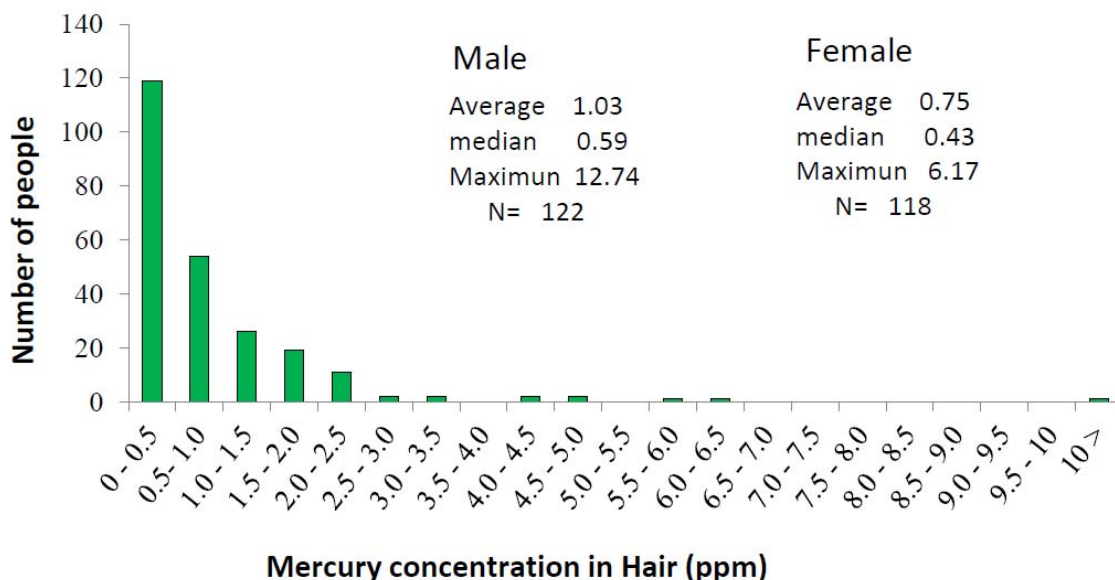


○7月31日（女性）

Distribution of Hair T-Hg Contents in ICMGP 2013 Attendants (July 31)



Final distribution of Hair T-Hg concentrations in ICMGP 2013 Attendants (July 28 - 31)



5. Reception

7月29日(月)に First Coast というレストランで招聘者を交えてのレセプションを行い、親睦を深めた。

【レセプション風景】



【集合写真】



【歓談風景】

6. Special Session

8月2日（金）9：30～11：30の間、国立水俣病総合研究センター主催のスペシャルセッション「Mercury in marine mammals and human health risk（海洋哺乳類の水銀と健康リスク）」が開催された。8名の研究者が15分の発表を行った。会場には約50名が集まり、質疑応答も活発であった。また、会場前でセッション内容についてのアンケートを配布し、セッション終了時に回収した。アンケートを提出頂いた10名の方皆様に、満足いくセッションであったと回答頂いた。

【スペシャルセッション】



【座長を務める Chan 教授と坂本部長】



【発表中の中村室長】



【発表中の O hara 教授】



【大勢の聴講者】



【フロアからの質問】



【集合写真】